

新型コロナウイルス感染症に係る東京都危機管理対策会議

次 第

令和3年12月3日（金）13時15分から
都庁第一本庁舎 7階特別会議室（庁議室）

- 1 開会
- 2 オミクロン株について
- 3 専門家による発言
- 4 都の対策
- 5 知事発言
- 6 閉会

オミクロン株（B.1.1.529系統）について①

経緯

- 11月24日 南アフリカ共和国が最初の事例をWHOに報告
- 11月26日 WHOが「オミクロン株」と命名、**VOC**(懸念すべき変異株)に分類
- 11月28日 国立感染症研究所において、**VOC**と位置づけ
- 国内では、空港検疫で2例検出（12/2現在）

特徴

※ 厚生労働省アドバイザリーボード（12月1日資料）、国立感染研HPより

- スパイクタンパク質に30か所以上の変異(主な変異：N501Y、E484A)
- 従来株と比較し、**感染性が高い可能性**。**重篤度**への影響は**不明**
- 再感染リスク増加の可能性。ワクチンの効果を弱める可能性

オミクロン株（B.1.1.529系統）について②

都の対応

- 空港検疫で確認された2例のオミクロン株陽性者と
同じ飛行機に搭乗していた方**全員を濃厚接触者**に
- **都内の濃厚接触者85名**に対し、**宿泊療養施設への入所勧奨**
- このうち、**61名が入所済**(12/2現在)。引き続き入所を呼びかけ
- **濃厚接触者全員に2日に1回の検査**を実施し、**健康観察を強化**

オミクロン株に関する緊急対応（案）

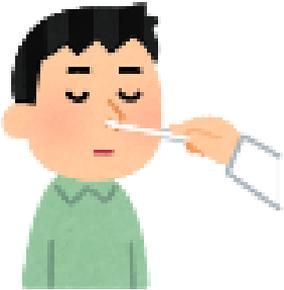
令和3年12月3日
東京都危機管理対策会議

目次

1. 検査体制	・ ・ ・ P 1
2. 防疫体制の強化	・ ・ ・ P 2
3. 相談窓口の設置	・ ・ ・ P 3
4. ワクチンの接種	・ ・ ・ P 4
5. 都民・事業者への協力依頼	・ ・ ・ P 5
6. テレワーク推進リーダー制度の開始	・ ・ ・ P 9
7. 広報・情報発信	・ ・ ・ P 10

検査体制

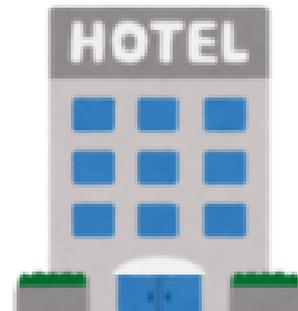
- ✓ 都独自に確立したオミクロン株を判別するPCR検査、ゲノム解析により監視を徹底
- ✓ 行政検査体制の拡充を医療機関等に要請



防疫体制の強化

- ✓ 濃厚接触者の待機場所も含め
宿泊療養施設を

1,750室 → 約**3,400**室確保



- ✓ オミクロン株の陽性者が出た場合、
積極的疫学調査の対象を拡大

相談窓口の設置

✓ オミクロン株にも対応した**相談窓口**を設置

『**新型コロナ・オミクロン株
コールセンター**』



☎ **0 5 7 0 - 5 5 0 - 5 7 1**

(9時から22時まで、土・日・祝日を含む毎日)

ワクチンの接種について

- 今後3回目接種の受付が開始されたら ぜひ接種検討を
- 引き続き1・2回目のワクチン接種を受けることができます

<1・2回目のワクチンを接種できる場所>

- 都の大規模接種会場 ⇒ 都庁北展望室、行幸地下、三楽病院
(詳細は、東京都ワクチンポータルサイトをご確認ください👉)
- 区市町村の接種会場 ⇒ お住まいの区市町村にお問合せください



都民の皆様へ

✓ 感染拡大を防ぐため、一人ひとりの
基本的な感染防止対策の更なる徹底を



✓ 3密の回避、手洗い、消毒などの徹底を。
マスクについては不織布マスクで
顔にフィットさせて



✓ 冬の感染防止には、換気が特に重要
ご家庭ではレンジフードも活用を



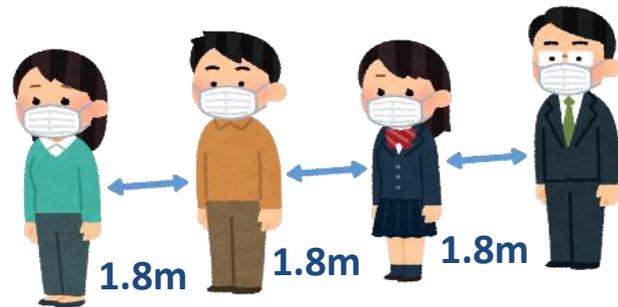
飲食店の皆様へ

- ✓ コロナ対策リーダーが中心となり**感染防止対策の実施状況の確認**を
(すでにメールでお知らせ済み)
- ✓ **アクリル板の設置**や、**空調機**や**窓開け**による**換気**など、**認証基準の遵守**を
- ✓ 飲食店では「**TOKYOワクション**」の**活用**を。利用者の皆様も**登録**を



商業・集客施設などの皆様へ

✓ **利用者同士の距離の確保**や
短時間利用の呼びかけ、



混雑したフロアへの入場制限等

「ガイドライン」を踏まえた
感染防止対策を



企業などの皆様へ

- ✓ 職場での**基本的感染防止策の徹底**を
- ✓ **テレワークや時差出勤等、**
人との接触を低減する**取組の徹底**を



「テレワーク推進リーダー」制度の開始

役割

- 都からの要請や支援情報を社内で周知
- 都に対する問合せや奨励金の電子申請手続等

登録等

- 「東京ルール宣言企業」の社員がオンライン研修を受講し登録

都のサポート：テレワーク推進強化奨励金

- 「推進リーダー」を設置した中小企業に奨励金を支給
要件：「週3日・社員の7割以上」のテレワークを実施
金額：最大50万円

※詳細は追って公表

広報・情報発信①

- ✓ 広報車による**繁華街等での注意喚起**
- ✓ **都職員**による**街頭での呼びかけを実施**



広報・情報発信②

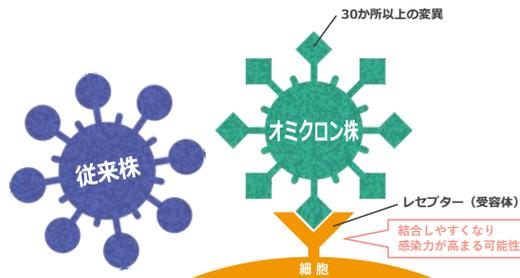
オミクロン株に関する特設ページの開設(12/3~)

掲載内容

- オミクロン株とは？
- 気を付けるべきポイント(基本的な感染防止対策の徹底)
- オミクロン株に関する不安や相談への対応
 - ↳ **新型コロナ・オミクロン株コールセンター**の設置

(都の取組)

- オミクロン株への迅速な対応のため**検査体制の強化**
 - ↳ 変異株のスクリーニング・ゲノム解析監視体制の強化
 - ↳ 行政検査の拡充
- **防疫体制の強化**
 - ↳ 宿泊療養施設確保の前倒し
 - ↳ 積極的疫学調査の対象拡大



特設ページに加えて、以下を発信
(12/3~)

- **基本的な感染防止対策の徹底**
3密の回避/手洗い・消毒
正しいマスクの着用/換気の徹底
- **ワクチン接種の促進**

発信方法

- ホームページへの掲載
- 都庁総合HPに**タイルバナー**設定
- **SNS**における発信(12/3~)
 - ↳ Twitter・LINEほか
- **WEB広告**における発信
- **デジタルサイネージ**における発信
- **広報東京都特別号**における発信